

令和5(2023)年度

事業報告書

一般財団法人大阪府青少年活動財団

今、変わらないでいつ変わる。

子どもたちの現状に一層寄り添い

社会と繋がる財団を目指す。

～青少年健全育成の歩みを止めない～

2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に分類されたことを受け、さまざまな規制が取り払われ、財団事業においてもコロナ前の水準に復調しつつあります。

NOS/HRTプロジェクトではコロナで一度は途切れた事業が復活し、新たな取り組みについても、軌道に乗り始めております。また野外活動施設の利用者数は、学校団体中心にコロナ前の水準に復調を果たしつつあります。

自然体験事業ではグループ編成や定員には大きな制限を課さずに計画・実施しましたが、夏期は記録的猛暑、暖冬による雪不足や、急激な規制の緩和によるレジャーの分散化などの影響で思うように集客に結びつかず、苦戦を強いられた一年となりました。

収支面では急激な物価高の影響を受け、支出を抑えきれず、また事業単価の値上げ等がそれに追いつくことができず、昨年に引き続き、大幅な赤字決算となりました。

I. 公益目的事業

SDGsターゲット: 1, 3, 4, 5, 10, 16, 17



【2023年度の総括】

青少年活動リーダーの育成

新人リーダー獲得数21名(2024年3月31日現在籍総数67名)

15回を開催しました研修会は、ほぼ対面型にて行いました。

引き続き対面形式での実施においても日程を分散して密にならないよう配慮を行いました。

ユニバーサル事業の継続

現代の青少年が抱える課題解決に向けて、引き続き社会のニーズに応える公益性の高いユニバーサル事業を実施しました。

新型コロナ感染症の影響から徐々に立ち直りを見せ、昨年度はほぼ中止せざるを得なかった事業についても、定員には届かなかったものの、全コースを開催することができました。

→計画:全4事業・139名 実績:4事業 参加数73名

I. 公益目的事業

SDGsターゲット: 1, 3, 4, 5,
10, 16, 17

【2023年度実績報告】

公益目的財産額	年間平均認定事業予算	目的支出計画期間
254,455,826円	9,593,000円	27年

No.	事業名	予定期間	共催団体	備考
1	青少年活動 リーダー育成事業	年間		採用新人数21名 (現在籍総数 67名) リーダー研修: 年間15回
2	公開講座	冬期	大阪府キャンプ協会 関西テレビ青少年育成事業団	リスクマネジメントセミナー 関西野外活動ミーティング リーダーズギャザリング
3	「シーカヤックチャレンジ」	9月	大阪府立青少年海洋センター	障がい者カヌー事業
4	「のびのびキャンプ」	プレ 11月 実施11月	公益財団法人 関西テレビ青少年育成事業団 特定非営利法人アサヒキャンプ	自閉症の子どもの キャンプ
5	「ゆうゆうキャンプ」	6月 10月	公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団	岸和田市内「こども 食堂」に通う子どもの キャンプ

II. NOS/HRTプロジェクト事業

SDGsターゲット:4, 17

【2023年度の総括】



2023年度は例年利用の団体を中心に多くの利用がありました。ロコミ等を中心にスポーツチームや学校団体の新たな団体の獲得にもつながりました。

22年度は学校団体の利用に加え、スポーツクラブや部活動合宿などが特に活発化したことで、夏休み、冬・春休みの利用が顕著に伸びましたが、23年度はコロナ前の市教委単位事業の復活や「オフラインキャンプ」等の新たな取り組みで、年間を通じて事業展開を行うことができました。

	参加者数実績／延べ人数	事業収益実績額
2023年度実績	10,427人／16,791人	57,027,630円
2023年度当初予定	8,500人／19,000人	75,250,000円
2022年度実績	7,939人／16,367人	55,747,920円

※NOS/HRT出張型事業分10,114,300円を含む
※NOS野外活動指導者養成事業収入322,800円を含む

II. NOS/HRTプロジェクト事業

SDGsターゲット:4, 17

【2023年度実績報告】

NOS/HRTプロジェクト推進事業
(ヒューマン・リレーション・トレーニング)

内 容	団体数	実人数	延人数
学校・青少年団体等への体験活動の機会提供 集団づくり・人間関係づくりプログラムの提供	59	4,990	8,785
企業等への組織づくり・コミュニケーション能力向上プログラムの提供	5	171	289
学校クラブ・スポーツクラブ等へのリーダー育成プログラムの提供	24	807	2,270
教育委員会、私立学校との「教員研修」等での連携事業 (大阪府教育センター、豊能地区、摂津市教育委員会、京都聖母学院 他)	6	334	334
「出張対応」等での教育現場との連携事業 (たつの市教育委員会、寝屋川市教育委員会、吉野町教育委員会)	6*	3,225	3,225
大学・専門学校等のキャンプ実習 (指導者資格取得講習を併用したNOS/HRT事業受託を含む)	21	596	1,801
機関連携での資格認定講習会の実施	3	24	73
その他の団体	1	14	14
合 計	125	10,161	16,791

*事業単位でカウント 例)寝屋川市教委小小HRT12校区 = 1団体

II. NOS/HRTプロジェクト事業

SDGsターゲット:4, 17

【2023年度実績報告】

NOS/HRTプロジェクト推進事業

(ヒューマン・リレーション・トレーニング)

■主な傾向

・教員研修

従来から継続して対応している教育委員会（大阪府、たつの市、摂津市）の他、私立学校からの依頼が増加傾向
→ 部活動のチームビルディング対応や、学校行事対応等がきっかけ

・継続的なチーム育成支援

大阪国際大学 女子バスケットボール部（年間：4回）
大阪大谷大学 女子バスケットボール部（年間：4回）
大阪桐蔭高等学校 女子サッカー部（年間：3回）

・大学キャンプ実習の増加

新規で、3校・4実習を対応
大阪大谷大学、京都教育大学（2学科）、京都光華女子大学

・学校団体の増加

4～6月を中心に、クラスづくりを目的とした利用（野外学校/出張）が増加

・「人間関係づくり」プログラムの新たな展開

令和4年12月改定「生徒指導提要」の内容を加味し、新たな展開方法の導入を試行

Ⅱ. NOS/HRTプロジェクト事業

SDGsターゲット:4, 17

【2023年度実績報告】

野外活動指導者の養成

(1) 機関連携での資格認定講習会の実施

・日本キャンプ協会

キャンプディレクター1級講習会 : オンライン型と対面集合型で開催

・大阪府キャンプ協会

キャンプディレクター2級講習会 : 1名(2月実施)

キャンプインストラクター講習会 : 12名(2月実施)

キャンプインストラクター講習会 : 6名

(7月実施/和歌山・奈良と共催)

(2) 大学・専門学校等からの野外活動指導者資格取得講習を併用した

NOS/HRT事業受託

・大原学園4校、大阪経済大学、太成学院大学

計30名登録(登録希望者確認中の学校あり)



NOS/HRTプロジェクト事業 年間10,427人（延べ16,791人）参加



Ⅲ. 自然体験事業 (P.16,17参照)



SDGsターゲット:3, 4, 12, 14, 15, 17

Ⅰ. 募集型企画事業の実施 【2023年度の総括】

自然体験事業の実施にあたっては、引き続き看護師の帯同を行うなど、少人数でのグループ編成、抗原検査の実施などの制限を撤廃しながらも、安心してご参加いただけるよう努めましたが、世の中の様々な制限が一気に取り払われたせいも、思うように集客に結びつかず、参加実績人数は計画の7割程度にとどまる結果となりました。しかしながら夏休み期間のキャンプ事業や、新規3事業を含む比較的特色のある事業には、多くの子どもたちが参加してくれたことから、次の事業計画に活かす材料を得ることができた一年となりました。

	年間事業数	参加者数目標／延べ人数	事業収入額
2023年度実績	42事業	1,253人／2,790人	32,384,326円
2023年度当初	54事業	1,820人／4,068人	44,880,000円
2022年度実績	47事業	1,336人／2,968人	33,999,635円

Ⅲ. 自然体験事業

SDGsターゲット:3, 4, 12, 14, 15, 17

2. 機関連携事業【2023年度の総括】

2023年度は、自治体の事業開催への動きも加速し始め、またさらに新たな取組みも始まった一年間となりました。

- | | |
|--|---------------|
| (1) 摂津市チャレンジャークラブ(夏期キャンプ・冬期キャンプ)(受託事業:摂津市教育委員会) | 収入:2,126,306円 |
| (2) 箕面市立青少年教学の森野外活動センターでの青少年キャンプ事業の運営 13事業催
(受託事業:株)OUTDOORLIVING(教学の森指定管理者)) | 収入:6,477,937円 |
| (3) 堺市子ども会育成協議会交流事業の受託運営(夏の交流事業・冬の交流事業) | 収入:744,950円 |
| (4) その他、自治体主催キャンプ事業や子ども会行事などのサポート | 収入:308,312円 |
| (5) 講師派遣事業(高槻市教育委員会、堺市教育スポーツ振興事業団、国立青少年教育振興機構、大学・専門学校・高等学校他) | 収入:1,100,131円 |
| (6) 青少年育成大阪府民会議への参画 | |
| (7) 「こころの再生」府民運動への協力 | |
| (8) 大阪府こども会育成連合会との事業連携 | |



自然体験事業 年間42事業/1,253人（延べ2,790）参加



【2023野外学校スローガン】「一人ひとりを大切に」

IV 施設運営

SDGsターゲット:

3, 4, 5, 10, 11, 12, 14, 15, 17



I. 自主施設の運営

(I) 吉野宮滝野外学校

【2023年度の総括】

第二期長期使用貸借契約10年間の4年目の2023年は、NOS/HRTプログラムの利用で、スポーツクラブや部活動合宿の利用が活性化し、8月の利用実績が最高額をマークした2022年度の数字には及ばなかったものの、年間を通じてコンスタントににぎわいを示した一年間となりました。

また、4年振りの「地元交流会」の再開をはじめ、地元周辺との良好な関係を維持するとともに、野外学校の利用閑散期には、NOS/HRTプログラムの出張型指導等で、生産性を維持することを意識し、運営を行いました。

	年間運営経費	事業収入実績額	年間利用実績人数 (延べ)
2023年度実績	34,297,466円	19,773,838円	12,754人
2023年度当初	39,951,000円	21,110,000円	17,000人
2022年度実績	36,224,111円	19,417,135円	14,379人

2. 共同指定管理施設の運営

(1) 大阪府立少年自然の家

【2023年度の総括】

・第三期共同指定管理10年間のうち8年目。

【利用実績】 目標の89,000人を上回る**90,801人**の実績となりました(2018年比96%)。

コロナの終息により学校関係の利用が復調した他、青少年団体など一般利用も復調。

【施設改修】 アンケートで要望が多いトイレの洋式化を一部実施したほか、貸出用洗濯機の更新しました。そのほか、豪雨により洗堀した登山道の路面整備、駐車場の白線引きなど安全に配慮した改善を行っています。

【施設事業】 各事業ともほぼ定員に達しています。
特に小学生対象の「シャワークライミング」と「ツリーイング体験」は好評のため増回し、後者は家族対象でも開催しました。

【地域連携】 清水建設・泉州森と緑の総合事務所と連携した「大阪府アドプトフォレスト・冒険の森づくり」を4年度ぶりに再開したほか、大阪府教育庁の放課後子ども教室支援事業「出前講座」の要請も増加しました。(10件)

【広報】 引き続きホームページやSNSでの情報発信、QRコードによる事業申込のほか、ホームページでは施設の利用方法を動画で掲載するなど工夫をはかりました。

<共同指定管理者>
公益財団法人 大阪ユースホステル協会

	利用実績
2023年度実績	90,801人
2023年度目標	89,000人
2022年度実績	77,003人

・第四期共同指定管理5年間のうち3年目。

【会議室】会議室の稼働率を高めるべく、年度後半に会議室検索サイト「会議室ドットコム」に掲載し、周知広報を図りました。効果測定を行い、さらに複数のサイトに登録するか、別の方法を探るか、今後検討を行います。

会議室稼働率:36.3%(昨年度比:110%、2018年度比較:71%)

【ホール・パフォーマンススペース】

2022年度に比べてわずかながら回復しました。

年間稼働率 ホール: 55.5%(昨年度比:106.9%、2018年度比84.5%)

パフォーマンススペース: 44.0% (昨年度比:110.8%、2018年度比97.7%)

ホール、パフォーマンススペースの回復はかなりコロナ前に迫ってきております。

【入館者数】227,253人。昨年度比107.6%と微増しました。(コロナ禍前比68.8%)

【収入】貸館収入1億632万円(昨年度比100.1%)

駐車場収入1,046万円(昨年度比107.6%)

【支出】施設利用収入の伸び悩みから2年連続の赤字(共同体決算額▲16,307,943円)

になり、財団も責任割合の33% 約538万円の損失を補填する結果となりました。

3. 共同指定管理施設の運営

(2) 大阪府立男女共同参画
・青少年センター(ドーンセンター)

【2023年度の総括】



<共同指定管理者>
株式会社カクタス

(一財)大阪府男女共同参画推進財団

3. 共同指定管理施設の運営

(2) 大阪府立男女共同参画

- ・青少年センター
(ドーンセンター)

【2023年度実績報告】



青少年コンシェルジュ(情報提供及び相談機能)の配置

中高生専用自習コーナーの設置(情報ライブラリー内)

中高生対象「自習室」(夏休み・年始受験シーズン)の開設

財団の青少年活動リーダー育成事業の研修拠点のひとつとしての活用

青少年活動情報コーナーへの事業広報チラシ配架の促進

青少年関係団体の利用登録団体増加の推進と研修会場としての利用促進

(全登録団体50団体中、青少年関係団体19団体 令和5年度末時点)

青少年関係事業の連携

※府青少年課、大阪府青少年育成府民会議と連携「第45回中学生の主張大阪大会」開催協力

その他、府施策青少年関連事業等の啓発

IFロビー展開事業 パネル展 7月/「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」

11月/「中学生の主張 作文作品展」

「こども110番」施設登録

青少年健全育成を主な目的とした野外活動団体とのイベントや研修会の共催及び協力

「リスクマネジメントセミナー」(12月) 「関西野外活動ミーティング」(3月)

一時預かり保育「こどものへや」の運営 開催数41回子ども64人の保育

「こどものへや」一般利用の運営 40団体48区分

「ドーンdeキラリ」(大阪府男女課主管事業)の一時保育受託(9月)(保育2日間)

V 法人運営

1. 理事会

(1) 第1回理事会(定時) 令和5(2023)年6月5日(月) 15時～

西区民センター

・令和4(2022)年度事業報告及び収支決算／公益目的支出計画実施報告書の承認 他

(2) 第2回理事会(臨時) 令和5(2023)年6月22日(木) 16時00分～

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・代表理事の互選

(3) 第3回理事会(定時) 令和6(2024)年3月4日(月) 15時00分～

難波市民学習センター

・令和6(2024)年度事業計画及び収支予算／財団処務規程他の一部改正 他

2. 評議員会

(1) 第1回評議員会(定時) 令和5(2023)年6月22日(木) 14時～

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・令和4(2022)年度 収支決算の承認／公益目的支出計画実施報告書の承認

(2) 第2回評議員会(定時) 令和5年(2023)3月19日(火) 18時30分～

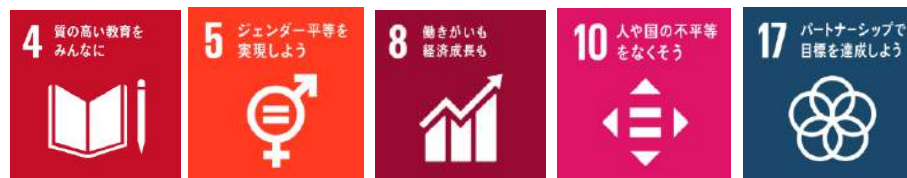
大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・令和6(2024)年度事業計画及び収支予算／財団処務規程他の一部改正 他

V 法人運営

3. 法人運営

SDGsターゲット:4, 5, 8, 10, 17



(1) 社会の変革に合わせた機構改革と職員個々の意識の改革を推進

(2) 感染症や災害への対応を含めた危機管理の強化並びに

コンプライアンスの徹底などによる、リスクマネジメント力の強靱化

例)「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」の逐次改訂

(3) 個人情報及び特定個人情報の適切な取扱いとその保護の周知徹底

(4) ガバナンスの徹底

(5) 持続的な法人運営

新規事業等の推進による新たな収入源の確保

補助金・助成金の活用

2023年度実績:「第14回 阪急阪神未来のゆめ・まち基金」

阪急阪神ホールディングス様より100万円他



V 法人運営

4. 第三期中期経営計画の推進



2030年までの財団オフィシャルマーク

(1) SDGsを実践した法人運営

《SDGs推進宣言》の策定をはじめ、
職員研修等を通じてSDGsへの理解をより一層深化し、
同時に個々の職員の担当する業務へ反映させる道筋をつけ、
持続可能な社会の実現に向けた法人運営を目指す。

(2) 経営の健全化・安定化を目的とした効率化の推進と、収益の最大化

例:リモートを活用した会議や面談のより積極的な導入

ペーパーレス化の推進

電子承認システムの導入の道筋の模索

(3) 計画的な人員採用および育成、ならびに資格取得の推奨などによるキャリア形成の推進

(4) 法令や社会背景を取り入れたより働きやすい職場環境の構築ならびに福利厚生充実

V 法人運営

4. 第三期中期経営計画の推進

(5) 中期経営計画の実行と推進（経営企画会議での推進および一部の見直し）

① 青少年の今日的課題の解決に向けた新規事業の構築のチャレンジ、
プログラムの積極提案と実施

② 法人運営の安定化を目指す経営計画の策定・実行

・青少年育成団体としての専門性の向上と継承

・職員個々の計画的育成に向けた項目の抽出と研修の実施

③ 広報、営業方策の継続検討

（吉野宮滝野外学校のホームページリニューアル、広報活動へのSNSの積極的な導入他）

事業報告書の附属明細書
令和5(2023)年度事業計画一覧（資料編）

I 公益目的事業

1. 青少年活動リーダー（ユースリーダー）育成事業

カリキュラム		日程
		月 日
1	青少年活動リーダー募集活動 （難波市民学習センター）	「新人リーダーガイダンス」 4月 15日(土)、16日(日)、21日(金)、26日(水)
2	実地研修Ⅰ（大阪府立少年自然の家）	1年目：「野外活動プログラムの体験」 2～4年目：「野外技術の習得」「組織の理解」 「野外活動施設の利用」
3	実地研修Ⅱ（大阪府立青少年海洋センター）	「施設の理解」「水辺のプログラムの理解」 テーマ「体験をつなげよう」
4	実地研修Ⅲ（吉野宮滝野外学校）	「野外活動施設の利用」「HRTプログラムの理解」 「グループ運営」「組織運営」
5	実地研修Ⅴ（大阪府立少年自然の家）	「夏期事業の評価と振り返り」
6	実地研修Ⅵ（吉野宮滝野外学校）	「メンバーシップ」「冬期事業内容の理解」 「施設、プログラムの進め方について」
7	実地研修Ⅶ（吉野宮滝野外学校）	「1年間の評価と振り返り」
8	実地研修Ⅷ（吉野宮滝野外学校）	「各学年ランクアップ研修」 「リーダー卒業式」

2. 理論研修

カリキュラム		日程
		月 日
1	理論研修Ⅰ（大阪市立西区民センター）	3・4年目：「プログラム企画と開発」 4月 14日(金)、18日(火)
2	理論研修Ⅱ（大阪市立西区民センター）	1・2年目：「ユースサービス大阪とは」 「対象の理解」 6月 20日(火)、21日(水)
3	夏期事業研修・委嘱式（ドーンセンター）	「夏期事業内容の理解」「委嘱式」 7月 9日(日)
5	理論研修Ⅳ（ドーンセンター）	「グループワークとコミュニケーション」 10月 18日(水)、19日(木)
6	冬期事業研修（吉野宮滝野外学校） ※実地研修2日目に実施	「冬期事業内容の理解」 12月 10日(日)
7	理論研修Ⅴ（ドーンセンター）	「多様な子どもの理解」 1月 17日(水)、18日(木)

3. 公開講座

カリキュラム		日程
		月 日
1	リスクマネジメントセミナー（ドーンセンター）	「異常気象と熱中症に備えるために」 「事故事例から考えるリスクマネジメント」 11月 23日(木)祝
2	リーダーズギャザリング （吹田市自然交流センターわくわくの郷）	「リーダー活動の情報交換と親睦 他」 1月 27日(土)～28日(日)
3	関西野外活動ミーティング（ドーンセンター）	「シン組織キャンプを考える」 ～これからのキャンプの可能性について～ 3月 10日(日)

4. ユニバーサル事業

4 事業 73 名 延べ 134名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 ゆうゆうキャンプ（大阪府立少年自然の家）	6月 17日(土)～18日(日)	1泊2日	小1～中3	40名	20名	40名
2 シーカヤックチャレンジ（府立海洋センター）	9月 23日(土)～24日(日) 一部日帰り参加あり	1泊2日	一般	42名	29名	46名
3 ゆうゆうキャンプ（大阪府立少年自然の家）	10月 28日(土)～29日(日)	1泊2日	小1～中3	42名	16名	32名
4 のびのびキャンプ（吉野宮滝野外学校）	11月 25日(土)～26日(日)	1泊2日	小3～中3	15名	8名	16名

II 財団自主事業（募集型企画事業）

1. 吉野宮滝野外学校

中止10事業 実施 18事業 375名

延べ 766名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 親子で遊ぼう！～新緑の吉野山編～	4月 29日(土)～30日(日)	1泊2日	家族	30名	9名	18名
2 子どもキャンプ塾5月	3日(水)～4日(木)	1泊2日	小1～小6	30名	18名	36名
大人の遠足キャンプ（催行人数に達せず中止）	5月 3日(水)～6日(土)の期間で自由設定	自由設定	一般	35名	0名	0名
3 里山ディキャンプin吉野① ～野菜の収穫&ミニハイキング編～	28日(日)	日帰り	家族	15名	11名	11名
4 里山ディキャンプin吉野② ～野菜の収穫&おやつ作り編～	17日(土)	日帰り	家族	15名	5名	5名
吉野ファミリーキャンプ6月（ホテル&川を楽しむ編） （催行人数に達せず中止）	6月 17日(土)～18日(日)	1泊2日	家族	30名	0名	0名
親子で遊ぼう！① ～リバープログラム編～（催行人数に達せず中止）	24日(土)	日帰り	家族	20名	0名	0名
5 親子で遊ぼう！② ～リバープログラム編～	7月 8日(土)	日帰り	家族	20名	35名	35名
6 吉野ファミリーキャンプ夏①	29日(土)～30日(日)	1泊2日	家族	30名	23名	46名
7 吉野1年生キャンプ	5日(土)～6日(日)	1泊2日	小1	48名	48名	96名
8 吉野サマーキャンプ	8月 17日(木)～19日(土)	2泊3日	小1～小6	48名	50名	150名
9 吉野ファミリーキャンプ夏②	12日(土)～13日(日)	1泊2日	家族	30名	40名	80名
10 吉野チャレンジキャンプ	9月 16日(土)～18日(月)	2泊3日	小1～中3	30名	27名	81名
11 子どもキャンプ塾9月	23日(土)～24日(日)	1泊2日	小1～小6	30名	23名	46名
吉野アドベンチャークラブ①（催行人数に達せず中止）	14日(土)～15日(日)	1泊2日	小1～小6	25名	0名	0名
12 里山ディキャンプin吉野③ ～秋野菜の収穫&ダッチオープンおやつ編～	10月 21日(土)	日帰り	家族	15名	10名	10名
吉野ファミリーキャンプ10月（催行人数に達せず中止）	21日(土)～22日(日)	1泊2日	家族	30名	0名	0名
13 吉野ハロウィンキャンプ	28日(土)～29日(日)	1泊2日	小1～小6	48名	11名	22名
14 吉野アドベンチャークラブ②	11月 11日(土)～12日(日)	1泊2日	小1～小6	25名	9名	18名
15 親子で遊ぼう！③ ～食欲の秋編～	11月 18日(土)～19日(日)	1泊2日	家族	30名	10名	20名
16 吉野アドベンチャークラブ③	12月 2日(土)～3日(日)	1泊2日	小1～小6	25名	16名	32名
17 吉野クリスマスキャンプ	12月 16日(土)～17日(日)	1泊2日	小1～小6	48名	13名	26名
里山ディキャンプin吉野④ ～冬野菜の収穫&のこぎり体験編～（催行人数に達せず中止）	1月 13日(土)	日帰り	家族	15名	0名	0名
吉野ファミリーキャンプ1月（催行人数に達せず中止）	13日(土)～14日(日)	1泊2日	家族	30名	0名	0名
子どもキャンプ塾1月（催行人数に達せず中止）	20日(土)～21日(日)	1泊2日	小1～小6	30名	0名	0名
吉野ファミリーキャンプ2月（冬山ミニトレッキング） （催行人数に達せず中止）	2月 3日(土)～4日(日)	1泊2日	家族	30名	0名	0名
18 吉野スプリングキャンプ 1泊	3月 23日(土)～24日(日)	1泊2日	小1～小6	20名	17名	34名
吉野スプリングキャンプ 2泊（計画変更のため催行中止）	25日(月)～27日(水)	2泊3日		20名	0名	0名

2. 大阪府立少年自然の家

中止1事業 実施 4事業 193名

延べ 437名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
貝塚子どもの日キャンプ（計画変更のため催行中止）	5月 5日(金)～6日(土)	1泊2日	家族	40名	0名	0名
1 貝塚サマーキャンプ	8月 12日(土)～14日(月)	2泊3日	小1～小6	45名	51名	153名
2 貝塚2 daysキャンプ①	16日(水)～17日(木)	1泊2日	小1～小6	48名	48名	96名
3 貝塚わんぱくキャンプ	17日(木)～18日(金)	1泊2日	5歳～小3	45名	44名	88名
4 貝塚2 daysキャンプ②	21日(月)～22日(火)	1泊2日	小1～小6	48名	50名	100名

3. 国立淡路青少年交流の家

実施 2事業 91名

延べ 273名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 淡路島マリンキャンプ①	7月 30日(日)～8月1日(火)	2泊3日	小1～小6	42名	46名	138名
2 淡路島マリンキャンプ②	8月 12日(土)～14日(月)	2泊3日	小1～小6	42名	45名	135名

4. 大阪府立青少年海洋センター

実施 4事業 148名

延べ 398名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 とことん遊ぶマリンキャンプGW	5月 4日(木)～5日(金)	1泊2日	小1～小6	42名	31名	62名
2 とことん遊ぶマリンキャンプ	8月 9日(水)～11日(金)	2泊3日	小1～小6	40名	44名	132名
3 マリンチャレンジキャンプ	19日(土)～22日(火)	3泊4日	小3～高3	30名	29名	116名
4 フィッシングキャンプ	9月 16日(土)～17日(日)	1泊2日	小1～小6	42名	44名	88名

5. ハチ高原他(スキー・ウィンター事業)

中止3事業 実施 7事業 186名

延べ 544名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 ウィンターキャンプ in ハチ高原	12月 28日(木)~30日(土)	2泊3日	小1~小6	42名	27名	81名
2 ジュニアスキー in ハチ高原			小1~高3	70名	39名	117名
3 スノーボードキャンプ in ハチ高原(計画追加)			小4~高3	10名	2名	6名
4 よくばり!ちびっコスノーキャンプ in ハチ高原	4日(木)~6日(土)	2泊3日	5歳~小3	42名	21名	63名
ファミリースキーinハチ高原①(雪不足のため催行中止)	6日(土)~8日(月祝)	2泊3日	家族	35名	0名	0名
雪遊びキャンプinもくもくの里(催行人数に達せず中止)	27日(土)~28日(日)	1泊2日	小1~小6	42名	0名	0名
5 ファミリースキー in ハチ高原②	20日(土)~21日(日)	1泊2日	家族	35名	34名	68名
6 ジュニアスキー in ハチ高原②(計画追加)	2月 10日(土)~12日(月)休	2泊3日	小1~高3	42名	43名	129名
シニアスキー in 志賀高原(計画変更のため催行中止)	3月 5日(火)~8日(金)	3泊4日	シニア世代	30名	0名	0名
7 春休みよくばり妙高スノーキャンプ	28日(木)~31日(日)	3泊4日	小1~中3	45名	20名	80名

6. 浪速アイススケート場

実施 4事業 148名

延べ 148名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 スケート教室 6月	6月 11日(日)	日帰り	小1~小6	各30名	26名	26名
2 スケート教室 9月	9月 18日(月祝)				44名	44名
3 スケート教室 2月	2月 23日(金祝)				41名	41名
4 スケート教室 3月	3月 20日(水祝)				37名	37名

7. 東吉野ふるさと村(奈良県東吉野村)

1事業 19名

延べ 38名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 ふるさと村キャンプ	9月 2日(土)~3日(日)	1泊2日	小1~小6	30名	19名	38名

8. 奈良県立野外活動センター

実施 1事業 25名

延べ 50名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 忍者にんにんキャンプ	10月 7日(土)~8日(日)	1泊2日	5歳~小6	30名	25名	50名

9. かつやま恐竜の森・奥越高原青少年自然の家(福井県)

実施 1事業 68名

延べ 136名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 恐竜発掘・化石掘りキャンプ	11月 11日(土)~12日(日)	1泊2日	小1~小6	43名	68名	136名

III. 機関連携事業

4事業 482名

延べ 914名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 堺市子ども会育成協議会交流事業(東吉野ふるさと村)	8月 3日(木)~5日(土)	2泊3日	堺市在住の小6	30名	29名	87名
2 摂津夏期チャレンジ(府立海洋センター)	13日(日)~15日(火) ⇒台風日程変更19日(土)~21日(月)	2泊3日	小4~小6	20名	14名	42名
3 堺市子ども会育成協議会交流事業(海遊館他)	11日(日)祝	日帰り	堺市在住の小4~小6	30名	33名	33名
4 摂津冬期チャレンジ(ハチ高原)	2月 23日(金祝)~25日(日)	2泊3日	小4~小6	20名	20名	60名
5 箕面市青少年キャンプ事業(箕面教学の森野外センター)	通年(8月~3月) 13事業+ネット上で写真展		箕面市在住の5歳~小6	330名	386名	692名

令和5(2023)年度

決算書

一般財団法人大阪府青少年活動財団

令和5年4月1日～令和6年3月31日

貸借対照表

(令和5(2023)年4月1日から令和6(2024)年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当年度 令和6(2024)年3月31日現在	前年度 令和5(2023)年3月31日現在	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	81,220	101,445	△ 20,225
普通預金	12,083,027	29,336,764	△ 17,253,737
郵便振替	1,883,169	1,576,137	307,032
吉野施設現預金	836,829	2,882,405	△ 2,045,576
現金預金合計	14,884,245	33,896,751	△ 19,012,506
未収金	3,427,875	5,230,299	△ 1,802,424
前払金	336,218	369,326	△ 33,108
立替金	0	42,846	△ 42,846
仮払金	169,940	46,795	123,145
流動資産合計	18,818,278	39,586,017	△ 20,767,739
2 固定資産			
(1)基本財産			
現金預金	0	0	0
投資有価証券	51,000,000	51,000,000	0
基本財産合計	51,000,000	51,000,000	0
(2)特定資産			
育成事業積立資産	0	0	0
現金預金	0	0	0
投資有価証券	0	0	0
青少年基金資産	40,000,000	50,000,000	△ 10,000,000
現金預金	29,943,238	10,022,038	19,921,200
投資有価証券	10,056,762	39,977,962	△ 29,921,200
退職給付引当資産	4,682,000	4,723,000	△ 41,000
現金預金	4,682,000	2,723,000	1,959,000
投資有価証券	0	2,000,000	△ 2,000,000
特定資産合計	44,682,000	54,723,000	△ 10,041,000
(3)その他固定資産			
建物	1,625,357	2,933,570	△ 1,308,213
什器備品	9	9	0
ソフトウェア	1,967,460	2,682,900	△ 715,440
保証金	2,758,150	2,758,150	0
投資有価証券	25,000	25,000	0
出資金	1,000	1,000	0
その他固定資産合計	6,376,976	8,400,629	△ 2,023,653
固定資産合計	102,058,976	114,123,629	△ 12,064,653
資産合計	120,877,254	153,709,646	△ 32,832,392

Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	14,866,696	15,046,982	△ 180,286
前受金	2,151,653	1,374,584	777,069
預り金	398,710	394,336	4,374
仮受金	330	7,333	△ 7,003
流動負債合計	17,417,389	16,823,235	594,154
2 固定負債			
長期借入金	27,500,000	30,000,000	△ 2,500,000
長期未払金	1,252,020	1,967,460	△ 715,440
退職給付引当金	4,682,000	4,723,000	△ 41,000
固定負債合計	33,434,020	36,690,460	△ 3,256,440
負債合計	50,851,409	53,513,695	△ 2,662,286
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
基本財産	51,000,000	51,000,000	0
大阪府補助金	49,500,000	49,500,000	0
寄付金	1,500,000	1,500,000	0
青少年基金	40,000,000	50,000,000	△ 10,000,000
指定正味財産合計	91,000,000	101,000,000	△ 10,000,000
(うち基本財産への充当額)	(51,000,000)	(51,000,000)	
(うち特定資産への充当額)	(40,000,000)	(50,000,000)	
一般正味財産	△ 20,974,155	△ 804,049	△ 20,170,106
(うち育成事業積立資産への充当額)	(0)	(0)	
正味財産合計	70,025,845	100,195,951	△ 30,170,106
負債及び正味財産合計	120,877,254	153,709,646	△ 32,832,392

正味財産増減計算書

(令和5(2023)年4月1日から令和6(2024)年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当年度 2023.4.1~2024.3.31	前年度 2022.4.1~2023.3.31	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	635,700	1,068,400	△ 432,700
基本財産受取利息	635,700	1,068,400	△ 432,700
②特定資産運用益	357,983	263,200	94,783
特定資産受取利息	357,983	263,200	94,783
③受取会費	635,600	793,000	△ 157,400
賛助会費	625,600	783,000	△ 157,400
サポーターズクラブ会費	10,000	10,000	0
④事業収益	150,516,416	150,406,416	110,000
青少年自立支援事業収益	636,592	251,700	384,892
青少年育成事業収益	89,401,956	89,543,310	△ 141,354
機関連携事業収益	10,814,739	10,623,943	190,796
市施設運営事業収益	5,456,760	5,407,621	49,139
府施設運営事業収益	44,206,369	44,579,842	△ 373,473
⑤受取補助金等	1,570,000	1,714,841	△ 144,841
受取国庫補助金収入	1,570,000	1,714,841	△ 144,841
⑥受取寄付金	10,000,000	1,803,777	8,196,223
受取寄付金	0	6,000	△ 6,000
受取寄付金振替額	10,000,000	1,797,777	8,202,223
⑦雑収益	395,076	428,480	△ 33,404
受取利息	44	86	△ 42
雑収益	395,032	428,394	△ 33,362
経常収益計	164,110,775	156,478,114	7,632,661
(2) 経常費用			
①事業費	182,342,746	178,962,806	3,379,940
報酬(理事)	4,061,577	9,551,093	△ 5,489,516
報酬	5,180,863	1,089,000	4,091,863
給料	55,082,000	53,024,155	2,057,845
職員手当	20,443,723	17,433,090	3,010,633
退職給付費用	724,000	790,000	△ 66,000
共済費	13,525,913	13,157,643	368,270
福利厚生費	146,205	168,604	△ 22,399
賃金	8,613,754	6,461,865	2,151,889
賃金共済費	1,051,599	641,544	410,055
報償費	8,006,931	8,112,659	△ 105,728
旅費	6,077,123	6,183,218	△ 106,095
消耗品費	3,442,311	5,550,694	△ 2,108,383
印刷製本費	1,186,145	941,840	244,305
食料費	12,639,386	12,124,790	514,596
光熱水費	3,758,823	4,114,226	△ 355,403
燃料費	332,579	349,651	△ 17,072
修繕費	1,067,000	349,030	717,970
通信運搬費	1,636,085	2,393,819	△ 757,734
手数料	4,915,443	3,699,331	1,216,112
保険料	807,322	961,567	△ 154,245
賃借料	18,837,572	18,794,019	43,553
委託料	644,972	2,482,064	△ 1,837,092
負担金	1,957,691	2,062,525	△ 104,834
什器備品費	0	0	0
原材料費	0	201,158	△ 201,158
公課費	6,062,741	6,168,573	△ 105,832
雑費	13,176	25,000	△ 11,824
減価償却費	2,023,653	2,023,653	0
支払利息	104,159	107,995	△ 3,836

②管 理 費	1,938,135	2,322,350	△ 384,215
報酬(理事)	237,150	342,500	△ 105,350
報 酬	121,000	121,000	0
給 料	585,000	720,300	△ 135,300
職 員 手 当	135,733	219,932	△ 84,199
退職給付費用	10,000	10,000	0
共 濟 費	155,147	200,640	△ 45,493
福利厚生費	795	1,781	△ 986
報 償 費	8,160	6,302	1,858
旅 費	70,610	73,910	△ 3,300
消 耗 品 費	4,582	12,394	△ 7,812
印刷製本費	6,325	0	6,325
食 料 費	4,515	4,894	△ 379
光 熱 水 費	46,427	44,856	1,571
通信運搬費	18,279	24,358	△ 6,079
手 数 料	87,549	75,120	12,429
保 險 料	19,650	25,990	△ 6,340
賃 借 料	388,615	394,300	△ 5,685
委 託 料	0	0	0
負 担 金	4,200	4,200	0
公 課 費	22,826	27,874	△ 5,048
支 払 利 息	11,572	11,999	△ 427
経常費用計	184,280,881	181,285,156	2,995,725
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,170,106	△ 24,807,042	4,636,936
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 20,170,106	△ 24,807,042	4,636,936
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 20,170,106	△ 24,807,042	4,636,936
一般正味財産期首残高	△ 804,049	24,002,993	△ 24,807,042
一般正味財産期末残高	△ 20,974,155	△ 804,049	△ 20,170,106
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
特定資産売却益	0	0	0
有価証券売却益	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 10,000,000	△ 1,797,777	△ 8,202,223
一般正味財産への振替額	△ 10,000,000	△ 1,797,777	△ 8,202,223
当期指定正味財産増減額	△ 10,000,000	△ 1,797,777	△ 8,202,223
指定正味財産期首残高	101,000,000	102,797,777	△ 1,797,777
指定正味財産期末残高	91,000,000	101,000,000	△ 10,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	70,025,845	100,195,951	△ 30,170,106

正味財産増減計算書内訳書
(令和5(2023)年4月1日から令和6(2024)年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的支出計画実施事業(継続事業)			その他事業				法人会計	内部取引 控除	合計
	①青少年活動 リーダー 育成事業	②青少年自 立支援事業	小計	①育成事業	②連携事業	③施設運営	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
(1) 経常収益										
①基本財産運用益								635,700		635,700
基本財産受取利息								635,700		635,700
②特定資産運用益								357,983		357,983
特定資産受取利息								357,983		357,983
③受取会費	10,000		10,000	625,600			625,600			635,600
受取賛助会費				625,600			625,600			625,600
サポーターズクラブ会費	10,000		10,000							10,000
④事業収益		636,592	636,592	109,129,416	10,814,739	49,663,129	169,607,284		△ 19,727,460	150,516,416
青少年自立支援事業収益		636,592	636,592							636,592
青少年育成事業収益				109,129,416			109,129,416		△ 19,727,460	89,401,956
機関連携事業収益					10,814,739		10,814,739			10,814,739
市施設運営事業収益						5,456,760	5,456,760			5,456,760
府施設運営事業収益						44,206,369	44,206,369			44,206,369
⑤受取補助金等				0	0	0	0	1,570,000		1,570,000
受取国庫補助金収入							0	1,570,000		1,570,000
⑥受取負担金										0
受取負担金										0
⑦受取寄付金				10,000,000			10,000,000			10,000,000
受取寄付金							0			0
受取寄付金振替額				10,000,000			10,000,000			10,000,000
⑧雑収益				56,378	7,884	0	64,262	330,814		395,076
受取利息				31			31	13		44
雑収益				56,347	7,884		64,231	330,801		395,032
経常収益計	10,000	636,592	646,592	119,811,394	10,822,623	49,663,129	180,297,146	2,894,497	△ 19,727,460	164,110,775
(2) 経常費用										
①事業費	8,014,913	2,459,008	10,473,921	123,841,992	9,833,301	57,920,992	191,596,285		△ 19,727,460	182,342,746
報酬(理事)	292,950	125,550	418,500	2,040,750	233,010	1,369,317	3,643,077			4,061,577
報酬			0	2,697,640	344,760	2,138,463	5,180,863			5,180,863
給料	2,250,000	675,000	2,925,000	21,118,250	2,815,750	28,223,000	52,157,000			55,082,000
職員手当	750,000	225,000	975,000	8,624,922	1,038,014	9,805,787	19,468,723			20,443,723
退職給付費用	50,000	0	50,000	274,000	28,000	372,000	674,000			724,000
共済費	450,000	135,000	585,000	5,475,914	806,554	6,658,445	12,940,913			13,525,913
福利厚生費			0	61,221	10,212	74,772	146,205			146,205
賃金			0	2,058,942		6,554,812	8,613,754			8,613,754
賃金共済費			0			1,051,599	1,051,599			1,051,599
報償費	15,000	123,568	138,568	7,370,528	476,620	21,215	7,868,363			8,006,931
旅費	1,521,837	112,622	1,634,459	3,683,372	660,678	98,614	4,442,664			6,077,123
消耗品費	187,751	22,164	209,915	4,049,545	254,760	2,501	4,306,806		△ 1,074,410	3,442,311
印刷製本費			0	1,165,907	3,794	16,444	1,186,145			1,186,145
食料費	766,668	236,935	1,003,603	10,911,288	724,495		11,635,783			12,639,386
光熱水費			0	3,610,259	27,855	120,709	3,758,823			3,758,823
燃料費	26,403		26,403	267,303	38,873		306,176			332,579
修繕費			0	1,067,000			1,067,000			1,067,000
通信運搬費		1,120	1,120	1,489,978	136,237	8,750	1,634,965			1,636,085
手数料	22,110		22,110	4,558,866	131,186	203,281	4,893,333			4,915,443
保険料	46,826	7,414	54,240	622,199	79,793	51,090	753,082			807,322
賃借料	1,479,868	764,635	2,244,503	32,966,523	1,318,533	961,063	35,246,119		△ 18,653,050	18,837,572
委託料		30,000	30,000	526,972	88,000		614,972			644,972
負担金	155,500		155,500	1,695,288	10,383	96,520	1,802,191			1,957,691
什器備品費			0				0			0
原材料費			0				0			0
公課費			0	5,468,932	534,462	59,347	6,062,741			6,062,741
雑費			0	10,000		3,176	13,176			13,176
減価償却費			0	1,959,264	64,389		2,023,653			2,023,653
支払利息			0	67,129	6,943	30,087	104,159			104,159
②管理費								1,938,135	0	1,938,135
報酬(理事)								237,150		237,150
報酬								121,000		121,000
給料								585,000		585,000
職員手当								135,733		135,733
退職給付費用								10,000		10,000
共済費								155,147		155,147
福利厚生費								795		795
報償費								8,160		8,160
旅費								70,610		70,610
消耗品費								4,582		4,582
印刷製本費								6,325		6,325
食料費								4,515		4,515
光熱水費								46,427		46,427
通信運搬費								18,279		18,279
手数料								87,549		87,549
保険料								19,650		19,650
賃借料								388,615		388,615
負担金								4,200		4,200
公課費								22,826		22,826
支払利息								11,572		11,572
経常費用計	8,014,913	2,459,008	10,473,921	123,841,992	9,833,301	57,920,992	191,596,285	1,938,135	△ 19,727,460	184,280,881
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,004,913	△ 1,822,416	△ 9,827,329	△ 4,030,598	989,322	△ 8,257,863	△ 11,299,139	956,362		△ 20,170,106
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 8,004,913	△ 1,822,416	△ 9,827,329	△ 4,030,598	989,322	△ 8,257,863	△ 11,299,139	956,362		△ 20,170,106
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用										
固定資産除却損										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額										
当期一般正味財産増減額	△ 8,004,913	△ 1,822,416	△ 9,827,329	△ 4,030,598	989,322	△ 8,257,863	△ 11,299,139	956,362		△ 20,170,106
一般正味財産期首残高										-804,049
一般正味財産期末残高	△ 8,004,913	△ 1,822,416	△ 9,827,329	△ 4,030,598	989,322	△ 8,257,863	△ 12,103,188	956,362		△ 20,974,155
II 指定正味財産増減の部										
特定資産売却益			0							0
投資有価証券売却益			0							0
一般正味財産への振替額	0		0	△ 10,000,000			△ 10,000,000			△ 10,000,000
一般正味財産への振替額	0		0	△ 10,000,000			△ 10,000,000			△ 10,000,000
当期指定正味財産増減額	0		0	△ 10,000,000			△ 10,000,000			△ 10,000,000
指定正味財産期首残高							101,000,000			101,000,000
指定正味財産期末残高							91,000,000			91,000,000
III 正味財産期末残高	△ 8,004,913	△ 1,822,416	△ 9,827,329	△ 4,030,598	989,322	△ 8,257,863	78,896,812	956,362		70,025,845

財務諸表に対する注記

2024年3月31日

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- 満期保有目的の債券……移動平均法による原価法によっている。
- 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券
時価のないもの……移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- 建物 ……減価償却は、定額法により実施している。
 什器備品 ……減価償却は、定額法により実施している。
 ソフトウェア ……減価償却は、定額法により実施している。

(3) 退職給付引当金

職員の退職給付に充てるため、退職金規程に基づき期末所要額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	51,000,000	0	0	51,000,000
普通預金	0	0	0	0
利付国債	51,000,000	0	0	51,000,000
特定資産	54,723,000	32,655,200	42,696,200	44,682,000
育成事業積立資産	0	0	0	0
普通預金	0	0	0	0
利付国債	0	0	0	0
退職給付引当資産	4,723,000	2,734,000	2,775,000	4,682,000
普通預金	2,723,000	2,734,000	775,000	4,682,000
利付国債	2,000,000	0	2,000,000	0
青少年基金資産	50,000,000	29,921,200	39,921,200	40,000,000
普通預金	10,022,038	29,921,200	10,000,000	29,943,238
利付国債	39,977,962	0	29,921,200	10,056,762
合 計	105,723,000	32,655,200	42,696,200	95,682,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	51,000,000	51,000,000	0	0
普通預金	0	0	0	0
利付国債	51,000,000	51,000,000	0	0
特定資産	44,682,000	40,000,000	0	4,682,000
育成事業積立資産	0	0	0	0
普通預金	0	0	0	0
利付国債	0	0	0	0
退職給付引当資産	4,682,000	0	0	4,682,000
普通預金	4,682,000	0	0	4,682,000
利付国債		0	0	0
青少年基金資産	40,000,000	40,000,000	0	0
普通預金	29,943,238	29,943,238	0	0
利付国債	10,056,762	10,056,762	0	0
合 計	95,682,000	91,000,000	0	4,682,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	19,821,410	18,196,053	1,625,357
什 器 備 品	3,516,710	3,516,701	9
ソフトウェア	3,577,200	1,609,740	1,967,460
合 計	26,915,320	23,322,494	3,592,826

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評 価 損 益
基本財産	51,000,000	53,296,812	2,296,812
利付国債	51,000,000	53,296,812	2,296,812
育成事業積立資産	0	0	0
利付国債	0	0	0
青少年基金資産	10,056,762	11,070,438	1,013,676
利付国債	10,056,762	11,070,438	1,013,676
退職給付引当資産	0	0	0
利付国債	0	0	0
合 計	61,056,762	64,367,250	3,310,488

6. 実施事業資産について

実施事業資産はない。

附属明細書

2024年3月31日

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、「財務諸表に対する注記」の「2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,723,000	734,000	775,000	0	4,682,000

監査報告書

令和6(2024)年5月24日

一般財団法人大阪府青少年活動財団
代表理事 専務理事 中野 泰孝 様

監事 末岡 祥弘 

監事 竹川 清 

一般財団法人大阪府青少年活動財団の令和5(2023)年度(自 令和5(2023)年4月1日 至 令和6(2024)年3月31日)の財務及び業務の執行状況について、監査を実施した結果、次のとおり適正であると認める。

1. 財務諸表(貸借対照表及び正味財産増減計算書)は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産の状態を正しく表示していると認める。
2. 理事から事業報告書の内容について聴取し、その内容は事実であると認める。
3. 理事の職務に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認める。

以上

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和 5 年度(令和5年4月1日 から 令和6年3月31日 まで)の概要】

1. 公益目的財産額	254,455,826 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	115,728,399 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	105,901,070 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	10,473,921 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	646,592 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	138,727,427 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 ^注	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和20年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	254,455,826 円	254,455,826 円	254,455,826 円	254,455,826 円	254,455,826 円
公益目的収支差額	115,116,000 円	105,901,070 円	124,709,000 円	115,728,399 円	134,302,000 円
公益目的支出の額	11,913,000 円	10,790,566 円	11,913,000 円	10,473,921 円	11,913,000 円
実施事業収入の額	2,320,000 円	261,700 円	2,320,000 円	646,592 円	2,320,000 円
公益目的財産残額	139,339,826 円	148,554,756 円	129,746,826 円	138,727,427 円	120,153,826 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

令和6(2024)年5月24日

一般財団法人大阪府青少年活動財団
代表理事 専務理事 中野 泰孝 様

監 事 末岡 祥弘 

監 事 竹川 清 

私ども監事は、一般財団法人大阪府青少年活動財団の令和5(2023)年4月1日から令和6(2024)年3月31日までの令和5(2023)年度における公益目的支出計画実施報告書を監査いたしました結果、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討した。

2. 監査意見

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく示していると認める。

以上